

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	チームで話し合いのもと介護計画作成に取り組んでいるが、モニタリングやサービス担当者会議の内容を記録として残せていない。	サービス担当者会議やモニタリングの内容を記録に残していく。	今までは日にちのみの記録だったので、内容を記録として残していく。	1 か月
2	2	利用者の重度化が問題で地域の中へ出かけての交流が少なくなっている。交流事業の夏祭りやお餅つき等には地域の方の参加も多く有難く思っている。	地域との交流として出かけて行っの交流が難しくなっているのを、ホームに日常的に立ち寄ってもらうことが増えるように工夫する。	オレンジカフェの回数を増やしたり、認知症予防に関する情報を実践や文書で伝え、地域に貢献できるように取り組む。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の数を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。